

メリット

■ 作業時間短縮・工期短縮

作業効率があがることにより限られた作業時間で一日の打設量を増やすことも可能あり、ポンプ車1班減または工区割を減らすことが可能性があります。

■ ケーススタディ

750m³/階の建物における工区割りの検討 作業時間を7.5hとする

4工区とすると750m³÷4=188m³/工区

188m³ > 187m³ = 7.5h × 25m³/h: 作業員によるホース取り廻し作業

3工区とすると750m³÷3=250m³ /工区

250m³ < 262m³ × 7.5h = 35m³/h: ディストリビューター

■ 品質の向上

打継ぎ時間経過によるコールドジョイントの問題をクリアでき、漏水のない密実なコンクリートが期待できます。

また、作業員によるホース曳き廻しによる、鉄筋の乱れ等の問題がありません。

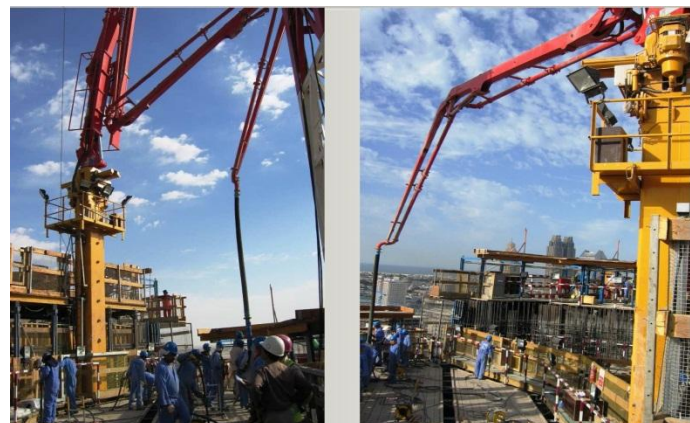
■ 省力化

前日作業: フロー配管に係わる労務が低減できます。配管の材料費も低減

打設日: ホース曳き廻しに係わる労務が低減できます。



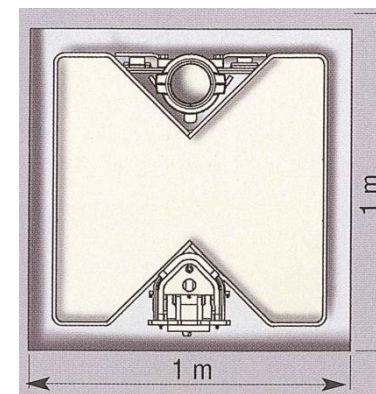
国内: 作業員によるホース曳き廻し作業状況



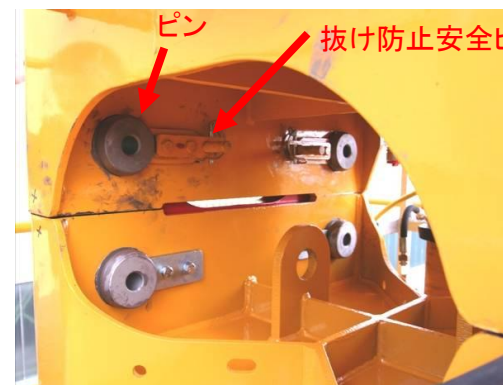
海外のディストリビューターを使用した打設状況 ドバイ バージュハリファ プツマイスターは、高所圧送世界記録603mをこの現場で達成しました。



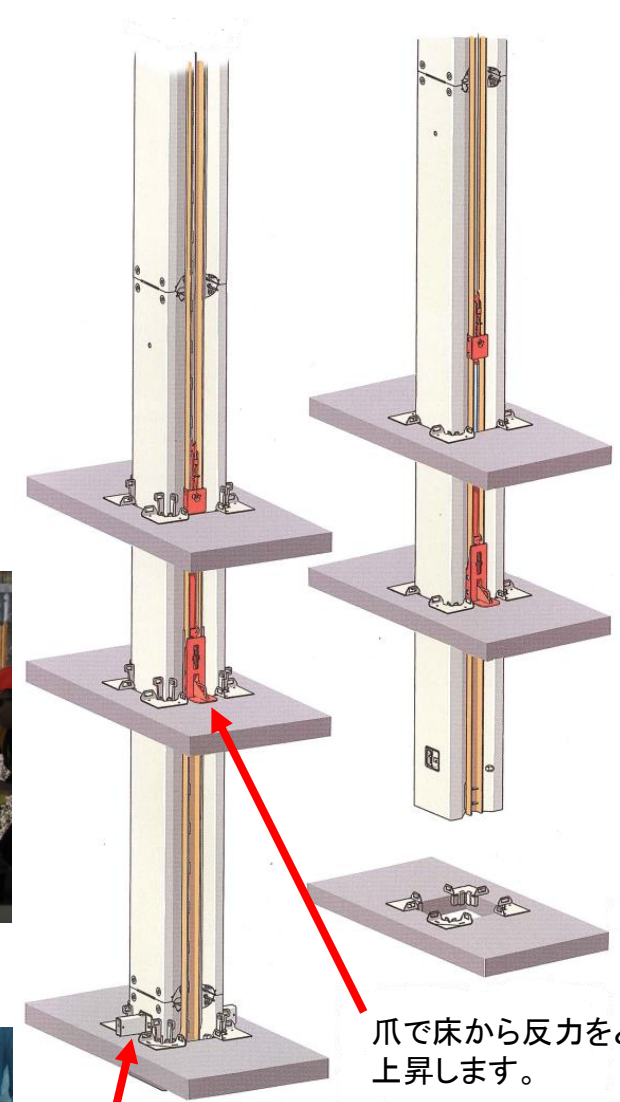
■ ディストリビューターの柱は、自昇可能です



配管及びクライミングシステムを正方形断面内に納めていますので、フローアの切り抜きは正方形ですみ、手間が少なくてすみます。



各セクションの接続は、4本のピンで接続
作業時間の短縮及び安全性にすぐれています。



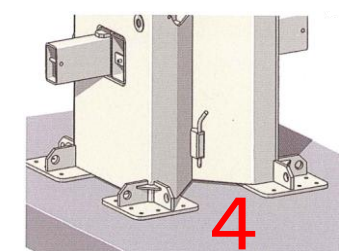
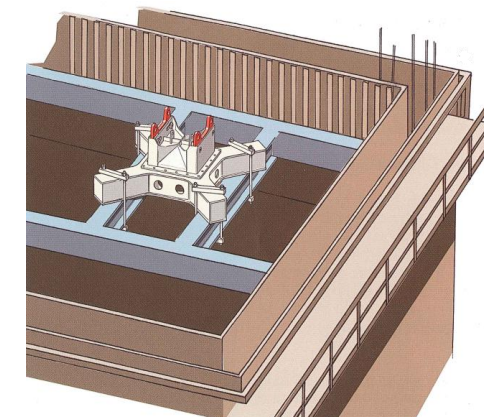
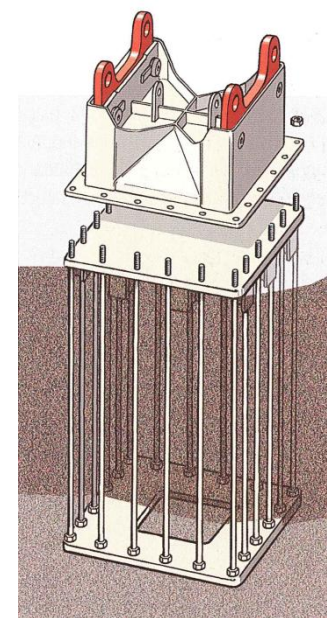
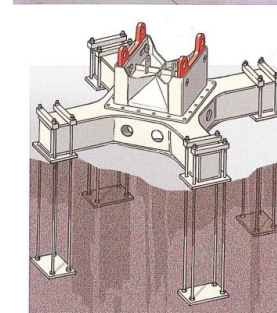
爪で床から反力をとり、
上昇します。

柱下部の横の出っ張りで縦荷重を支えます。
この出っ張りは自昇時に柱本体に格納されます。

■ 現場条件にあわせたベースが可能です

ディストリビューターは様々な方法でセットアップ可能です。

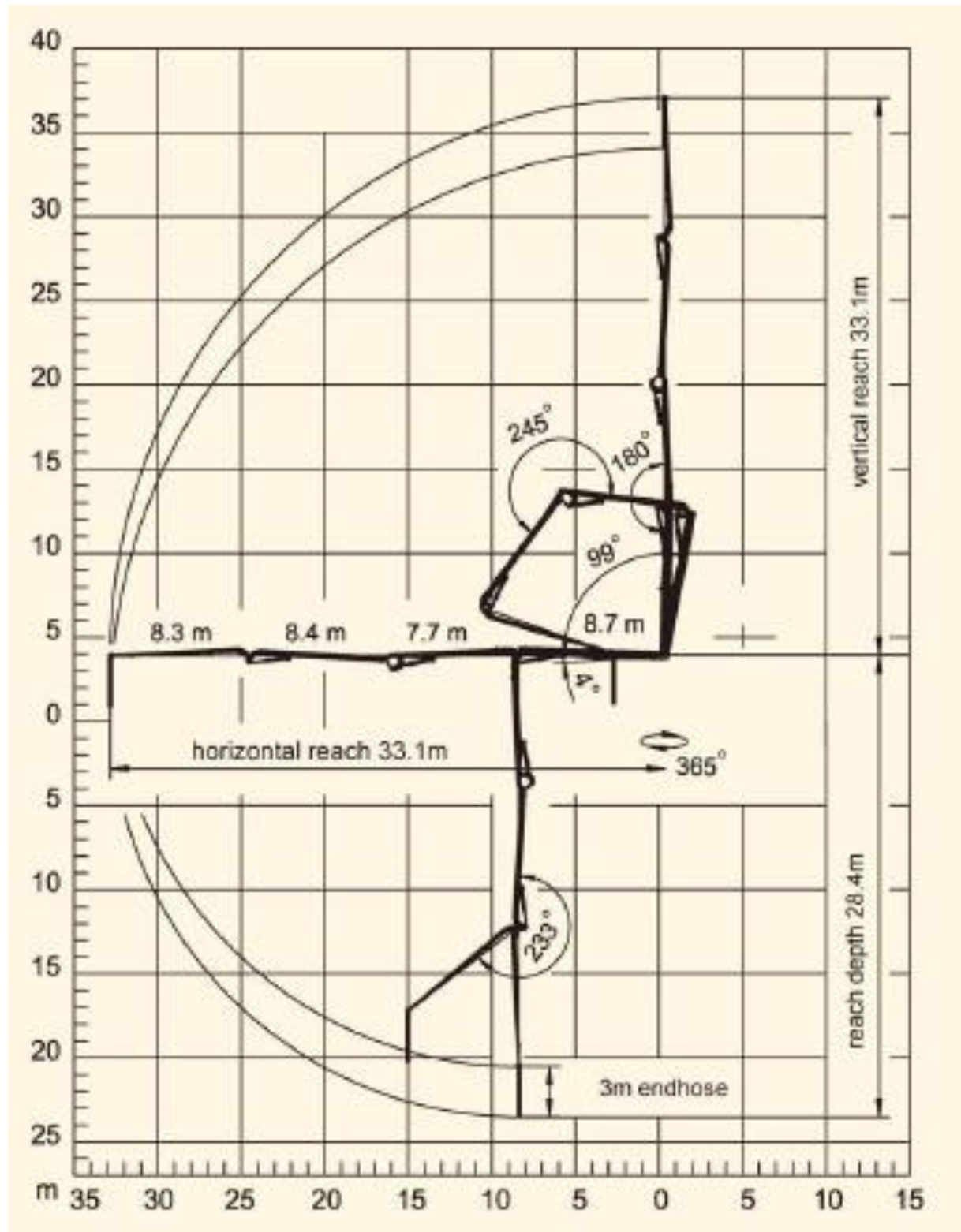
1. クロスベース+バラストウェイトにより自立
2. クロスベース+アンカーにより自立
3. クロスベースを型枠に固定してセット
4. フローアが出来ている場合は、クロスベース無しでも可能です。
その場合4枚のベースプレートでコラムを固定します。



2

3

4



- 重量: 8.9t
- 電気仕様: 400V 50Hz 15kW

本カタログ掲載内容は、改良のため予告なく変更することがあります。



■ 本社 〒990-2211 山形県山形市十文字天神東770
TEL 023-666-6066 FAX 023-686-9681

■ 関東支店 〒990-2211 埼玉県さいたま市緑区大字中尾456
TEL 048-874-5500 FAX 048-874-3695

プツマイスター ディストリビュータ MXR 34 4段タイプ

水平到達距離 33.1m
上方向到達高さ33.1m 下方向到達深さ28.4m

